

発 言 通 告 書

発言者氏名	安川健人
発言の会議	令和8年 2月27日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

1 「誰も一人にさせないまち」の助け合いの文化を育む取組について

- (1) ヘルプマークに関して市長はどのような認識をお持ちか。
- (2) 本市における現在のヘルプマークの普及状況と今後のさらなる啓発・促進策についてお考えを伺う。
- (3) 市として「ヘルプマーク」のような支援を受ける側だけでなく、「サポートマーク」のような支援する側の意思を示す仕組みを広めていくことで、思いを行動に移しやすくなり、「助け合いの文化」を育むことにつながると考えるが、御所見を伺う。

2 地域で支え合う健康と福祉のまちの再興について

- (1) 市長という重責を担いつつ、精力的に時代に先駆けて様々なチャレンジをされている姿は、多くの市民に勇気を与えているものと感じる。横須賀市民一人一人がそのような活気あふれる人生を送るために最も大事なことは何であるとお考えか。
- (2) 現在の取組や施策は、健康リスクのある方や高齢者を支える仕組みが中心である。市として科学的根拠に基づき、50代から

の運動習慣づくりや筋力維持を支援する取組を強化していく必要があると考えるが、御所見を伺う。

- (3) 横須賀市スポーツ振興条例の施行に合わせて、健康増進に積極的に取り組んでいる方々のやりがいになる仕組みを今後、検討していただきたいと考えるが、御所見を伺う。